



茨城県立つくば工科高等学校

ロボット工学科 NEWS

第37号 令和2年7月28日



～未来を変えられるか～ (ロボット工学科長 家中)

2、3年生は、つくば工科のロボ科に入学して、2年目、3年目となりましたが、入学前の自分と今の自分を比較して『変わった』と思いますか？授業や実習、資格取得、科の行事などで様々なカタチの努力を積み上げてきたと思います。ロボ科の皆さんは、努力をすることで、できなかったことができるようになった経験をしたはず。もし、他の学校や学科に行っていたら、今の皆さんはきっと存在しません。ものづくりの根底には、『未来の創造』が隠されています。工業の世界は、自分たちの生活をより良くしようという思いと、その実現のための試行錯誤の努力で成り立っているからです。日々の生活の中で、自分を磨くために努力精進すれば、未来は変わるのです。



**つくば工科
高等学校
ロボット工学科**

つくば工科の
ホームページは
こちら

ジュニアマイスター16名が申請しました！

ジュニアマイスター（ゴールド・シルバー・ブロンズ）の前期申請者が、ロボ科2、3年生併せて16名になりました。これで1期生～6期生のジュニアマイスターは100名を超えました。ロボ科では、点数が達した時点で申請をお願いしています。これは在校中にジュニアマイスターの称号をいただくことで、さらに意欲的に学習に取り組んでもらいたいという思いからです。コロナ禍の影響もあり、今年度は厳しい状況ですが、それでも資格取得に向けて努力している生徒がいることを頼もしく感じています。がんばりましょう！

課題研究のテーマが決まりました！

休校措置の影響で、研究テーマの検討の時間が取れず、テーマ発表表がかなり遅れてしまいました。皆さんの興味・関心がある分野や研究内容から、プロジェクトチームを編成します。これからチームの中で、研究計画や係分担を決めていきます。皆さんのアイデアが詰まったすばらしい研究にしてください。楽しみにしています。

医療とロボット『新しい義手の世界』（4名チーム）

生活とロボット『心と体の健康チェック』（5名チーム）

宇宙とロボット『スペースデブリプロジェクト』（5名チーム）

農業とロボット『収穫支援ロボットの研究』（5名チーム）

生活とロボット『パートナーロボットの研究』（6名チーム）

生活とロボット『ARナビゲーションの活用』（5名チーム）

生活とロボット『ARを駆使した販売機の研究』（4名チーム）

研究の進捗状況は、ロボ科のホームページでお伝えてしていく予定です。

なぜ、ロボ科がキュウリを植えた？

課題研究で、農業とロボット分野を研究する萩谷班が、キュウリの苗を花壇に植えました。キュウリは生育が速く、収穫は手間のかかる大変な作業です。ロボット技術で支援するためのアイデアを探ります。

航空自衛隊百里基地を見学しませんか？

遅くなりましたが、9月～10月に毎年恒例の航空自衛隊百里基地見学会を計画しています。見学希望者は、藤浦先生まで申し出てください。ただし、人数に制限がありますので、希望者が多い場合は調整します。

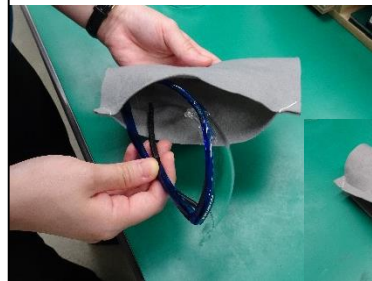
ロボ科の皆さんにお願いします。

電子機器組立て実習や機械加工実習では、目を保護するために保護メガネを使用します。（眼鏡をかけている人は使用しません）数に限りがあるので、教員も生徒も共用で使用していますが、使用後、レンズ面を下にして置いてしまう人がいます。作業台の上は、いくら掃除をしても、小さなリードくずや飛び散ったはんだなどがまだ残っているものです。レンズ面を傷付けてしまうと視界が



悪くなり、使えなくなってしまうので、使用後は消毒をして、必ずケースに入れてください。

ちなみに、このフェルトのケースは藤浦先生と武田先生の手作りです。



科の行事(7月～8月)

7月15日(水) 前期ジュニアマイスター申請締切日

7月18日(土) 第二種電気工事士実技試験

7月20日(月) 3年生面接練習

7月30日(木) 課研・武田班つくば市谷田部郷土資料館見学

8月3日(月) 課研・鈴木班JAXA研修

8月7日(金) 課研・武田班・早稲田文理専門学校見学(予定)

8月21日(金)～22日(土) 学校説明会

8月下旬 ものづくりコンテスト電子回路組立部門茨城県大会



ロボット工学科 NEWS では、開かれた教育を目指してロボ科の教員・生徒の身近な話題を取り上げ、積極的に情報発信しています。